

イメージを把握していただく目的の未定稿です。

実証テスト参加者の皆様には、実証テストの前に改めてお送りします。

未定稿

1 基本情報

この度はアンケートにご協力くださり、ありがとうございます。

正確な時間、数字のお答えが難しければ、概数でのお答えで差支えありません。将来的な質問や、仮定を置いた質問などの、お答えの難しい箇所については空欄で結構ですが、現時点での率直な感想、方針、見込みでも記入いただければ幸いです。

1.1 コンテンツデータExcelの登録に要した時間を教えてください。

実証テスト実施要領「5.2.実施内容の詳細 5 事前情報のご提出 ①」にて要した時間をお答えください。

教科書	教材	動画

分

1.2 URLデータExcelの登録に要した時間を教えてください。

実証テスト実施要領「5.2.実施内容の詳細 5 事前情報のご提出 ②」にて要した時間をお答えください。

教科書	教材	動画

分

1.3 今回コード付与された方の、学習指導要領についての知識を教えてください。

- 1 学習指導要領についての知識が無いまたは浅い従業員
- 2 学習指導要領についての知識が平均的な従業員
- 3 学習指導要領についての知識が深い従業員

1.4 カテゴリー、学年、教科、別にコード付与に要した時間を教えてください。

2 学習指導要領コードの付与について

2.1 現時点で、文部科学省が発表した学習指導要領コードを、自社コンテンツに付与するための、どのような取り組みを進めていますか。

- 1 学習指導要領コードに関する情報収集をしていない
- 2 学習指導要領コードに関する情報収集を開始した
- 3 学習指導要領コードに関する情報を内部で共有している
- 4 自社コンテンツに対して具体的に付与の検討を始めている
- 5 自社コンテンツに対して付与する意思決定をすでに行った

2.1-1 【2.1で1～3を選択、または選択不可】どのようなきっかけ・要因があれば、御社にとってコード付与を行うインセンティブになるか、教えてください。

2.1-2 【2.1で4～5を選択】学習指導要領コードを付与することにより自社にとってどのような便益を期待されているか（又は付与しないことによりどのような不利益があると想定されているか）、可能な限り具体的に教えてください。（付与したコンテンツの活用方法の具体的なイメージを含む）

2.2 学習指導要領コードの付与する事業者が拡大していくためには、各事業者にとって、付与することによる便益（又は付与しないことによる不利益）が、付与する負担を上回ることが肝要だと考えられます。どの程度の負担低減を期待するか、教えてください。

- 1 コード付与の全自動化等による、実質的な負担ゼロが必要である
- 2 コード付与システムの抜本的な改善と、大幅なコスト低減が必要である
- 3 今回のコード付与システムの小規模な改善によるコスト低減を期待する
- 4 現状でもコストは十分低い

回答の理由

2.3 各事業者への学習指導要領コードの付与促進に向けて、付与支援システムの開発・公表により付与の負担を軽減すること以外で、国に期待する取り組みを教えてください。

2.4 その他、学習指導要領コードの付与促進に関してお気づきの点があれば、教えてください

イメージを把握していただく目的の、未定稿です。

実証テスト参加者の皆様には、実証テストの前に改めてお送りします。

未定稿

3 学習指導要領コードの活用について

ある程度学習指導要領コードの付与が進んだと仮定して、お答えください。

3.1 現時点で、学習指導要領コードを活用して、自社コンテンツを公開することへのお考えを教えてください。

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

3.1-1 【3.1で1～2を選択】どのようなきっかけ・要因があれば、御社にとって学習指導要領コードの活用行うインセンティブになるか、教えてください。（他者のコンテンツの自社による活用、及び他者による自社のコンテンツの活用のされ方の双方で）

3.1-2 【3.1で3～5を選択】想定するメリット、及び学習指導要領コードを活用することにより自社にとってどのような便益を期待されているか、教えてください。（他者のコンテンツの自社による活用、及び他者による自社のコンテンツの活用のされ方の双方で）

4 学習指導要領コード付与支援システム(試作版)について

学習指導要領コード付与支援システム（以下「付与支援システム」という。）は、初中等教育コンテンツへの簡便かつ正確な学習指導要領コード付与を目的として、コンテンツ上のテキストやコンテンツ内容への説明文と学習指導要領の内容を比較する仕組みを採用しています。

4.1 画面のデザイン、操作性についてお答えください。

4.1-1 付帯情報付与ツール（コンテンツデータ登録とURLデータ登録）の操作性について

- 5 良い 4 まあまあ良い 3 普通 2 あまりよくない 1 悪い

4.1-2 付与支援システムの操作性について

- 5 良い 4 まあまあ良い 3 普通 2 あまりよくない 1 悪い

4.1-3 付与支援システムのレスポンスについて

- 5 良い 4 まあまあ良い 3 普通 2 あまりよくない 1 悪い

4.1-4 付与支援システムの画面の見やすさについて

- 5 良い 4 まあまあ良い 3 普通 2 あまりよくない 1 悪い

4.2 付与支援システムで正しくコード付与を行うことができましたか

- 1 今回提供の付与支援システムで、正確にコード付与を行うことができた
 2 検索でコードが大量にヒットしすぎて、正確性を損なった
 3 検索でコードがヒットせず、正確性を損なった
 4 その他、以下の理由で正確性を損なった

（他、改善点、お気づきの点もご記入ください）

4.2-1 付与支援システムで正しくコード付与を行うことが、固有名詞の多い理科・社会と比べて、国語や算数は難しいとの声もあります。付与支援システムの簡便性、正確性に関し、教科特性についてのお気づきの点を教えてください。

4.3 付与支援システムについて、例えば既に学習指導要領と独自のメタデータとの紐づけを行っている事業者にとっては、付与支援システムは必ずしも必要ないとの声もあります。学習指導要領コードの付与を行う場合に、御社にとって付与支援システムの必要性がどの程度ありますか。

- 1 自社のすべてのコンテンツについて、付与支援システムは使わない想定
 2 自社の大部分のコンテンツについて、付与支援システムは使わず、一部は付与支援システムで行う想定
 3 自社のコンテンツの大部分は付与支援システムで行う想定
 4 自社のコンテンツの全てを付与支援システムで行う想定
 5 以下の理由により、想定できない

イメージを把握していただく目的の、未定稿です。

実証テスト参加者の皆様には、実証テストの前に改めてお送りします。

未定稿

5 教育コンテンツオープンデータAPI(仮称)について

5.1 事業者として、将来どのような条件が整えば教育コンテンツオープンデータAPIからデータベースに、御社が保有するコンテンツのデータを登録したいと考えますか。

- 1 登録は行わない（内部的に保有するコンテンツしかない。Webでの流通はしない。）
- 2 大部分の事業者が登録し、未登録状態の不利が明らかになった場合
- 3 他の事業者の登録がある程度進んだ場合
- 4 データ標準が作成されるなど規格が確定した場合
- 5 アーリーアダプタとして、すぐにでも登録したい

回答の理由

5.2 以下に示した教育コンテンツオープンデータAPIの活用形態について、将来的にどの程度広がっていくことが期待できるか、期待度を教えてください。

回答の理由

5.2-1

5.2-2 活用可能な教育コンテンツデータを増加させるために、③教育コンテンツオープンデータAPI（仮称）を整備する中で／整備すること以外に、国に期待する取り組みを教えてください。（ユースケースヒアリングで挙げられた例：国や自治体の調達にあたり、学習指導要領コードの付与やAPIでの公開を紐づけるなど）

イメージを把握していただく目的の、未定稿です。

未定稿

実証テスト参加者の皆様には、実証テストの前に改めてお送りします。

5.3 教育コンテンツデータAPIを活用することで、将来的にどのようなユースケースが生まれる余地があると考えられますか。「誰にとって、どのような価値があるか」というイメージとともに教えてください。

5.4 APIで公開するコンテンツ情報（メタデータ）は、事業者への登録負荷の軽減の観点から、最低限のものにすべきとの意見があります。オープンデータAPIで登録する「協調領域」としての情報は、「コンテンツのURI」「学習指導要領コード」に加えてどのような情報とすべきでしょうか。

5.5 その他、コード活用の促進に関してお気づきの点があれば、教えてください。

6 国等によるオープンデータの充実について

昨年11月～12月、学識経験者等に対して実施したユースケース（具体的な将来像）のヒアリングでは、学習指導要領コードに関連して、国や民間事業者が整備・公開するデータセットを充実させることで、価値の創出につながられるのではないかとの意見がありました。

6.1 今後、国が整備・公開するオープンデータセットの例として、例えば以下のような項目が考えられますが、どのような項目に事業者からのニーズが高いと考えられますか。理由とともに教えてください。

- 1 指導要領コードに対応する、学習指導要領解説の該当箇所のURL
- 2 指導要領コードに対応する、学習指導要領解説の該当箇所の固有名詞を抽出したキーワード
- 3 指導要領コードに対応する、「各教科等の指導を通して育成を目指す資質・能力」（「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」）
- 4 指導要領コードに対応する、「内容のまとめりごとの評価規準」
- 5 その他

6.2 今後、民間事業者等により整備・公開する可能性が考えられる情報の例として、例えば以下のような項目が考えられますが、どのような項目に事業者からのニーズが高いと考えられますか。理由とともに教えてください。

- 1 指導要領コードと各教科書の単元名の対応表
- 2 指導要領コードと各教科書のページ情報との対応表
- 3 指導要領の要素同士の順序・関係性を示す地図
- 4 その他

6.3 その他、オープンデータの充実に関してお気づきの点があれば、教えてください。